



国分寺市国際協会 主催

外国にルーツのある児童・生徒の

日本語・学習サポーター 養成講座



「東京2020」を前に、市内に在住する外国人が増加しています。それに伴い、市内小中学校の中に外国にルーツのある児童・生徒も増加しています。外国ルーツの子どもたちは、日本語はもちろん教科の学習のサポートも求めています。

この講座は、彼らを支援するサポーターを養成する講座です。多くの方に受講していただき、支援の輪を広げたいと思います。ぜひご参加ください。

会場

恋ヶ窪公民館（国分寺市西恋ヶ窪 4-12-8）

講師

菅原雅枝さん（12月8日・15日）

（東京学芸大学国際教育センター准教授）

見世千賀子さん（12月12日）

（東京学芸大学国際教育センター准教授）

日時・講座内容

日時		テーマ(予定)
12月8日 (土)	10:00~12:00	「外国にルーツのある子どもたちの学校での現状」 報告:市教育委員会統括指導主事、市内中学校副校長、 市スクールソーシャルワーカー
	12:40~14:40	「なぜ、外国ルーツの子どもたちへの支援が必要か」
12月12日 (水)	10:00~12:00	「異文化理解とは」
12月15日 (土)	10:00~12:00	「子どもとの関わり方」
	12:40~14:40	「現場からの報告」と振り返りワークショップ 報告:現役サポーター

講師紹介



菅原雅枝さん（東京学芸大学国際教育センター准教授）

「日本語教育」と共に、「異文化間教育」、「外国人児童生徒教育」を専門とする。日本で生まれた、あるいは幼少期から日本で育っている外国人児童のリテラシーの発達に関する研究等。

2016年より国分寺市国際協会主催「外国ルーツの児童生徒の学習サポーター養成講座」の講師を務める。



見世千賀子さん（東京学芸大学国際教育センター准教授）

「帰国子女教育」、「海外子女教育」を専門とし、「多文化共生社会における市民性の研究」に取り組み、幅広く実践活動を行う。

今講座第3回「異文化を学ぶ」では、ゲーム等を通し「異文化理解」について講義。

参加費

非会員 3,500 円、会員 1,500 円

単発参加も可 1,500 円/日

定員

30 名

申込み

11月30日までに、氏名、住所、電話番号、参加動機を明記の上、下記国分寺市国際協会事務局まで



国分寺市国際協会では、外国にルーツのある子どもたちのため
市内小中学校へボランティアサポーターを派遣しています。
ぜひ、一緒に活動しませんか？



主催・問合せ

国分寺市国際協会

〒185-0034 国分寺市光町 1-46-8

☎ 042-505-6132 FAX 042-505-6138

E-mail:kia@mrj.biglobe.ne.jp

<http://www2u.biglobe.ne.jp/~kiasite>